



火災警報器はどのようにして火災を見つけるの？

煙式(煙で見つけるタイプ) 光の反射を利用して 火災の煙を見つけます。

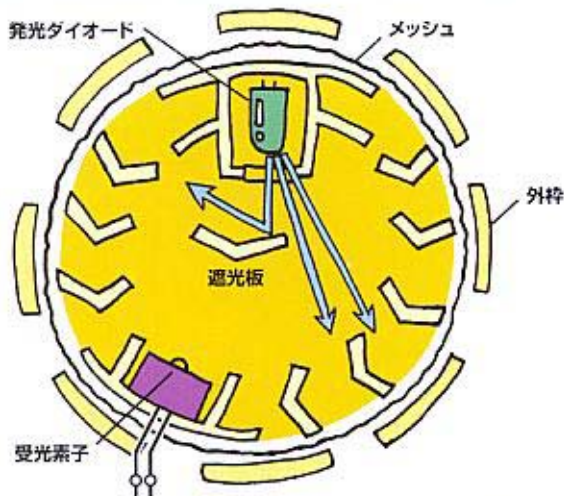


火災警報器の煙流入口から煙が入ると、火災と判断します。

火災を早期に見つけることができるので、住宅には最適です。

<作動原理図>

平常時



火災警報器の内部に煙が入っていない状態。発光ダイオードの光は直進し遮光板にさえぎられ、受光素子に届かないので、火災警報は出ません。



この内部の仕組みです！

火災時



火災警報器の内部に煙が入った状態。発光ダイオードの光が、煙に反射し、受光素子に届くことで火災警報を出します。